

広島大学病院 エイズ医療対策室 内線5351
Internet:www.aids-chushi.or.jp

HIV検査普及週間のお知らせ

6月1日(火)～7日(月)

主唱:厚生労働省・(財)エイズ予防財団



平成22年2月12日に開催されたエイズ動向委員会の発表によると、平成21年のHIV感染者・エイズ患者新規報告数は1,428件であり、平成20年度より減少したものの、いまだ予断を許さない状況となっています。

また、診断時には既にエイズを発症している事例が約3割を占めており、これは、早期発見のための検査機会を逸していることによるものと考えられています。

そこで、HIV検査普及週間を機会に、国や都道府県等が行う検査・相談体制の充実を図る取組みを強化することにより、国民のHIVやエイズに対する関心を喚起し、HIV検査の浸透・普及を図ることとしています。(エイズ予防財団HPより)

目次:

HIV検査普及週間のお知らせ 6月1日(火)～7日(月)	1
6月5日(土)エイズ検査普及週間イベントのお知らせ	1
HIV感染症 Q & A	2.3
HIV検査普及週間 広島県内 HIV検査相談の出来るところ	4

6月5日(土)エイズ検査普及週間イベントのお知らせ

HIV臨時検査 in とうかさ祭り

厚生労働省が主唱するHIV抗体検査普及週間に合わせて、臨時検査を行います。(無料)

スクリーニング検査には、約15分で検査結果が判明するIC法を用い、採血をした当日に検査結果を聞くことができます。

日時:平成22年6月5日(土) 15時～20時

場所:ユノ川クリニック(広島市中区新天地5番14号)
*アリスガーデン前(南側)
もみじ銀行新天地支店のビル3階

主催:広島県、広島市、
社団法人広島県臨床検査技師会、
特定非営利活動法人りょうちゃんず



平成22年度中国・四国ブロック HIV / エイズ予防講演会

日時:平成22年6月5日(土)14:00～17:30
場所:広島丸善ビル6階ホール(広島市中区堀川町7-10)
*パルコ前

参加費:無料

内容:

【特別講演】14:00～15:30

「若年層のHIV / エイズの予防について
他人事から自分のことへの気づき」

講師:ぶれいす東京 代表 池上千寿子さん

【ピアエドゥケーター活動報告】15:40～15:50

担当:広島県東部保健所保健師及び県立広島大学学生

【情報交換】15:50～16:00

・「検査普及週間inひろしま」開催について

・「エイズカフェ」の紹介・その他

【エイズカフェ】16:00～17:30 担当:県立広島大学学生

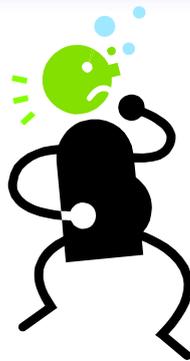
主催:広島県

HIV感染症 Q & A

Q1 どんな事がきっかけでHIV感染が判明していますか。

HIV感染判明のきっかけは、急性感染症状・AIDS発症・術前検査・保健所での自発検査等です。

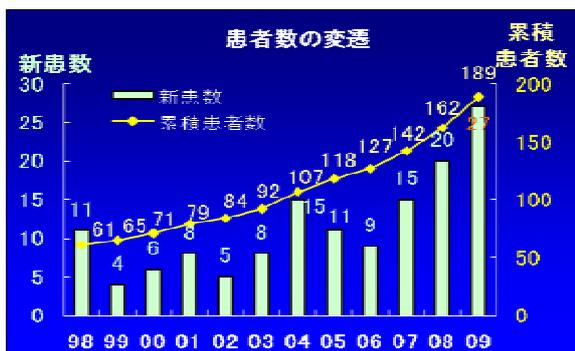
最近では、急性感染症状で受診して、HIV感染が分かる例が増えています。また、保健所での自発検査も受検者が増加し、保健所での判明例も増えています。急性感染症状は、伝染性単核球症と同じような症状がでます。急性感染症状が治まった後に、HIV感染症による自覚症状はほとんどありません。



病院を受診するのは、急性感染症状があるとき、AIDS期になる少し前か、AIDS期になります。病院では、急性感染症状を見逃さない注意が必要です。

Q2 現在広島大学病院で治療している人は何名ですか。

当院ではこれまで189名のHIV/AIDS患者の診療を行い、現在通院もしくは入院している患者は104名です。



Q3 治療法を教えてください。

基本的には、核酸系逆転写酵素阻害剤を2剤、それらに加えてプロテアーゼ阻害剤を1剤か2剤、または非核酸系逆転写酵素阻害剤を1剤、もしくはインテグラーゼ阻害剤を1剤組み合わせ合わせて内服する治療となります。

治療開始時期について、CD4陽性リンパ球が350cells/mm³以下、もしくはAIDS発症の場合、妊婦、HBV/HIV重複感染者でHBV感染の治療を必要とする場合には、HAART開始を推奨されています。

CD4が高くても発症する日和見感染症を予防するためや、抗HIV薬が効果的で飲みやすくなったこと等により、CD4が350cells/mm³以上でもHAARTを開始する方がいいのではないかなという意見もありますが、その分長い期間飲み続けることになるので、長期服用による毒性が不明なことや飲み疲れがでることなどへの懸念もあり、患者さんと医療者の十分な話し合いのうえに治療開始を検討することが勧められています。



Q4 何年くらい生きられますか。

デンマークで行われた調査によると、C型肝炎がなく21世紀に治療を受けた25歳のHIV陽性者の場合には、その後35年以上の生活が送れるとしています。

抗HIV薬がなかった時代には、10年くらいしか生きられないと言われていたHIV感染症でしたが、ウイルス発見から約20年が経過し、治療の進歩によりHIV感染患者の生命予後は飛躍的に延びていま

Q5 どんな人にHIV検査を実施したらいいですか。

急性感染症状が疑われる伝染性単核球症と同様の症状がある患者や無菌性髄膜炎の患者。また、無症候期には、リンパ節の腫大や、血小板減少もしくは白血球減少が見られる場合もあります。さらに、免疫低下が疑われる帯状疱疹、繰り返す肺炎、慢性の下痢や体重減少、カンジダ感染症の場合。



そして、HIVと同じ感染経路を持つ性感染症（梅毒、尖形コンジローマ、淋病、A・B・C型ウイルス性肝炎に罹っている患者にはHIV感染を疑う必要があります。

Q6 HIVの検査をするというと患者さんに驚かれそうで、不安なのですが…。



肺炎など症状がある場合は、鑑別診断に必要であることをお伝えください。

性感染症にかかった方に勧める場合には、同じ感染経路なのでこの機会に検査をしておくとお伝えしてはどうでしょうか。

医療者がHIV感染症に対して正しい情報を持っていると、患者さんがHIVと聞いて驚いた場合でも、早く感染が分かれば死ぬ病気ではないこと、治療法があること、特別な病気ではないことを説明出来るので患者さんには納得して頂けると思います。

Q7 HIVの検査ってどんな検査ですか。



血液検査になります。スクリーニング検査で陽性であれば確認検査を実施し、確認検査で陽性であれば、HIV感染症と診断されます。

スクリーニング検査は抗体を調べるEIA法、確認検査はPCR法とWB法があります。

急性感染が疑われる場合には、抗体がまだ出ていない場合もあるので、EIA法と同時にPCR法を行います。

Q8 患者さんにとってHIV検査を受けるメリットは何ですか。



HIV感染が早期に分かることで、適切なタイミングで治療を受けることができ、健康を維持することができます。

Q9 もし陽性になったら、どこに連絡すればいいですか。



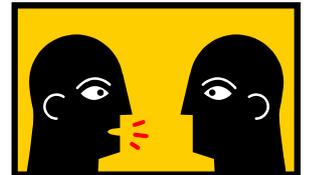
当院には院内措置としてエイズ医療対策室があります。エイズ医療対策室のスタッフ（内線5351）までご連絡下さい。

もしくは、血液内科外来（内線5475）、輸血部（内線5581）へ、ご連絡ください。

今後の対応について専門スタッフがお答えします。また、告知を行う場合は、カウンセラーがサポートいたします。

Q10 HIV検査を行う際の注意点はありますか。

平成5年7月13日に厚生省から本人の同意を得て検査を行うことが通知されています。



口頭でHIV検査を行うことの同意を得て下さい。またプライバシーの保護に配慮して下さい。

Q11 検査をする時に同意書が必要ですか。



同意書をとるように指示はされていませんが、口頭での説明と同意は必要です。カルテに患者の同意を得たことを記載して下さい。

告知を受けたパートナーや家族も、派遣カウンセラーのカウンセリングを受けることができます。

（エイズ医療対策室 看護師 鍵浦文子）

<ご意見募集>

ご意見やご希望がございましたら、エイズ医療対策室(5351)までお寄せください。



広島県内 HIV検査・相談のできるどころ (無料・匿名)
検査をご希望の場合は事前に電話予約してください。

はHIV検査普及週間の臨時検査日です。 は予約無しで検査が受けられます。

	電話番号	検査実施日	実施時間	迅速検査
広島県西部保健所	0829-32-1181	第3水曜日	10:00-11:30	
広島県西部保健所広島支所	082-513-5521	第1水曜日	9:00-11:00	
		6月2日(水)	9:00~14:00	
広島県西部保健所呉支所	0823-22-5400	第2水曜日	9:00-11:00	
		6月9日(水)	9:00~14:00	
広島県西部東保健所	082-422-6911	第1・第3火曜日	9:00-11:30	
		6月1日(火)	9:00~14:00	
広島県東部保健所	0848-25-2011	第2・第4水曜日	9:00-16:30	
広島県東部保健所福山支所	084-921-1311	第2火曜日	9:00-15:30	
		6月・12月のみ	17:30-19:00有	
		6月8日(火)	13:00-16:00	
広島県北部保健所	0824-63-5181	第2水曜日	13:00-15:00	
広島市中保健センター	082-504-2528	毎週月曜日	18:00-20:00	
		毎週水曜日	9:00-11:00	
		6月2日(水)	14:00-16:00	
広島市東保健センター	082-568-7729	毎週月曜日	9:00-11:00	
		6月1日(火)	17:00-19:30	
広島市南保健センター	082-250-4108	毎週金曜日	9:00-11:00	
		6月4日(金)	13:00-15:00	
広島西保健センター	082-294-6235	毎週火曜日	9:00-11:00	
		6月2日(水)	9:00-11:00	
広島市安佐南保健センター	082-831-4942	毎週木曜日	9:00-11:00	
		6月2日(水)	9:00-11:00	
		6月4日(金)	9:00-11:00	
		6月7日(月)	13:00-15:00	
広島市安佐北保健センター	082-819-0586	第1・第3木曜日	9:00-11:00	
		6月1日(火)	9:00-11:00	
		6月7日(月)	9:00-11:00	
広島市安芸保健センター	082-821-2808	毎週火曜日	10:00-12:00	
広島市佐伯保健センター	082-943-9731	毎週木曜日	9:00-11:00	
		6月3日(木)	14:00-17:00	
呉市保健所 (すこやかセンターくれ)	0823-25-3525	第1火曜日	9:00-11:00	-
		6月4日(金)	17:00-19:00	-
呉市東保健センター	0823-71-9176	第3水曜日	9:00-11:00	-
福山市保健所 (すこやかセンターふくやま)	084-928-1127	月3回(水曜日)	第1 9:00-11:00	-
			第3 17:40-20:30	
			第4 14:30-16:30	-
広島県エイズ日曜検査 (県立広島病院内)	広島県エイズホットライン 082-242-0812	毎月第2・第4日曜日	13:00-16:00	
		6月6日(日)	13:00-16:00	

HIV検査についての相談所

広島県健康対策課	082-513-3175	毎週月曜日～金曜日	8:30-17:00	
広島市保健医療課	082-504-2622	毎週月曜日～金曜日	8:30-17:00	
広島県エイズホットライン	082-242-0812	毎週土・日曜日 (第1除く)	9:00-16:00	
広島エイズダイアル(相談のみ)	082-541-0812	毎週水曜日	10:00-13:00	
		毎週土曜日	18:00-21:00	